

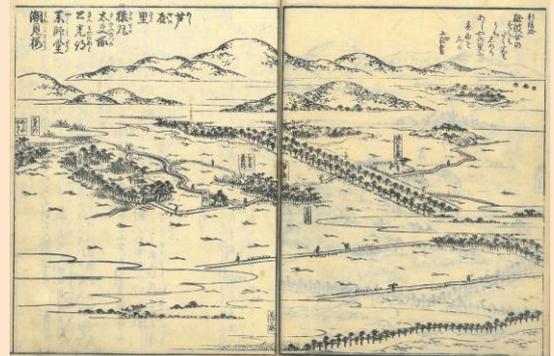
学芸員と探る芦屋の歴史

4月24日(金) 2時~3時30分

「あしやに残る江戸時代の痕跡」

国際文化推進課 学芸員 森山由香里

鉄道の開通によって郊外住宅地化する前のあしやはどんな様子だったのでしょうか。今もあしやに残る江戸時代の痕跡から、近代化前のあしやを紹介します。



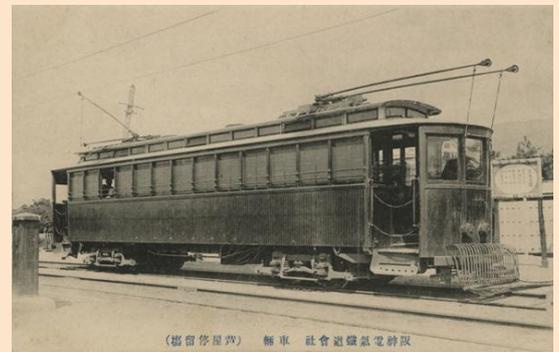
『摂津名所図会』(寛政8 [1796] 年刊)

5月29日(金) 2時~3時30分

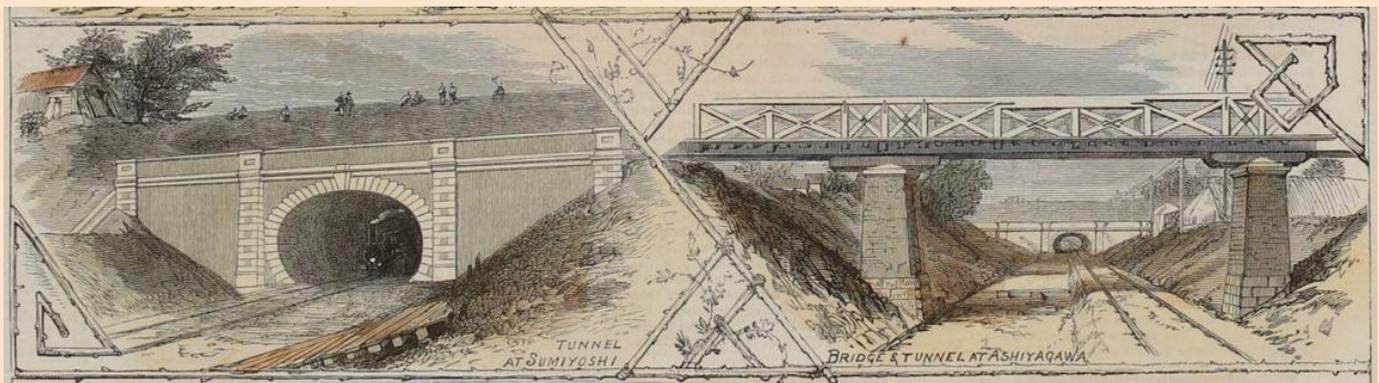
「芦屋と鉄道」

国際文化推進課 主査(学芸員) 竹村忠洋

芦屋の近代化にとって、鉄道は大きな役割を果たしました。今回は、芦屋と鉄道にかかわる歴史やエピソードについてお話しします。



阪神電気鉄道芦屋停留場の1形電車



『イラストレイテッド・ロンドン・ニュース』(1876年)に描かれた芦屋川トンネル

会場：芦屋市民センター本館401室 募集：90名 受講料：1,000円(2回分一括)

下記いずれかの方法でお申し込みください。定員になり次第、締め切らせていただきます。

- 公民館講座ホームページ <https://ashiya-kominkan.com/course/>
ホームページから申込フォームに入れます。自動返信メールが受講案内となっています。
芦屋市の方は、3月1日(日)から受付開始。市外の方は、3月15日(日)から受付開始。



- 往復ハガキ 往信面に ①講座名 ②住所 ③氏名 ④電話番号をご記入の上、下記宛にお送りください。
返信ハガキが受講案内となっています。内容をよくご確認ください。

お申し込み